



令和3年10月12日

第27号(秋号)

南つく蝶プロジェクト

南つく蝶プロジェクトは、元地域支援理事の河野哲也の発案「子供たちに自然の中で生き物に出会う喜びと感動を味わわせてあげたい、その為の環境作りを」を目的として発足し、活動を続けてきました。今までに、校内に蝶を呼ぶためのバタフライガーデンを作ったり、近隣で自然が楽しめる場所に出かけたりと、親子で楽しむ企画をおこなってきました。

子供も大人も、自然の中で初めてのことに会った時はおんなじ笑顔です。

これからも楽しい計画をみんなで考えていきましょう。

今年度より「まちとも」に所属することになりました。よろしくお願いいたします。

## 昨年の活動の紹介

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で活動は以下の2回でした。

● 6月21日 水辺の自然観察会 めだか池(成瀬松葉調整池)  
NPO法人鶴見川源流ネットワークの『めだか池』の活動に参加しました。池に入り網でメダカやモツゴを捕まえました。



● 10月31日 川沿いの田園地域の自然観察と畑の見学  
田奈の駅から絵地図を見ながら恩田川沿いを目的地の畑まで歩き、川沿いの植物や鳥の観察をしました。  
畑ではサトイモとサツマイモを掘り、違いを知りました。



1月にスタッフで鳥の巣箱を掛けました。  
シジュウカラが子育てをしていたようです。  
チョウを呼ぶための花と幼虫の食草も花だんに植えました。  
チョウや幼虫を見つけたら知らせてくださいね。



今までの活動をホームページで公開しています。参考にしてください



『なんつくちよう蝶プロジェクト』で検索してね。

<http://butterflygarden.sunnyday.jp/>